

# 数 学

教育学部[数学(口)]

医学部医学科

工学部

## 問 題 冊 子

### 注意事項

1. 試験開始の合図があるまで、問題冊子を開かないこと。
2. 本冊子は 5 ページで、解答用紙は 5 枚である。  
落丁、乱丁、印刷不鮮明などの箇所があった場合には、ただちに試験監督者に申し出ること。
3. 受験番号は、5 枚の解答用紙のそれぞれの指定箇所に必ず記入すること。
4. 問題は、大問 5 題である。
5. 解答は、解答用紙の指定箇所に記入すること。ただし、やむをえない場合は裏面にまわってよいが、表面に「裏に続く」と明記すること。
6. 問題用紙の余白は計算に用いてよい。
7. 解答用紙は持ち帰らないこと。
8. 問題冊子は持ち帰ること。
9. 大問ごとに、満点に対する配点の比率(%)を表示してある。





1  $m, n$  を  $m > n + 1$  をみたす自然数とする。  $S(n) = \sum_{k=1}^{6n} k^2$  とする。以下の問に答えよ。

(1)  $S(n)$  を  $n$  を用いて表せ。

(2)  $S(m) - S(n) = (m - n)T(m, n)$  となる  $T(m, n)$  を  $m, n$  を用いて表せ。

(3)  $S(m) - S(n) = 2018$  をみたす  $m, n$  を求めよ。ただし、必要ならば、1009 が素数であることを用いてよい。

(配点比率 20 %)



2

原点を  $O$  とする座標空間に点  $A(2, 0, 0)$ ,  $B(3, \sqrt{3}, 0)$ ,  $C(x, y, z)$  がある。点  $C$  は内積  $\vec{AB} \cdot \vec{BC} = 2$ ,  $|\vec{BC}| = 2$  をみたすとする。また,  $t = \vec{OA} \cdot \vec{BC}$  とする。以下の問に答えよ。

- (1)  $t$  を  $x$  を用いて表せ。
- (2) 条件  $\vec{AB} \cdot \vec{BC} = 2$  から  $x, y, z$  がみたす関係式を求めよ。また, 条件  $|\vec{BC}| = 2$  から  $x, y, z$  がみたす関係式を求めよ。
- (3)  $\vec{OB} \cdot \vec{BC}$  を  $t$  を用いて表せ。
- (4)  $-2 \leq t \leq 4$  となることを示せ。また,  $t = 4$  のとき, 点  $C$  の座標  $(x, y, z)$  を求めよ。
- (5)  $|\vec{OC}|$  の最大値を求めよ。

(配点比率 20%)



3  $a, b$  を実数とする。関数  $f(\theta)$  を

$$f(\theta) = a \cos^2 \theta + 2 \sin \theta \cos \theta + b \sin^2 \theta \quad (0 \leq \theta \leq 2\pi)$$

とする。以下の問に答えよ。

- (1) 0 以上の実数  $r$  と実数  $\alpha, \beta$  に対して、 $p = r \cos \beta, q = r \sin \beta$  とおく。 $r$  を  $p$  と  $q$  を用いて表せ。また、次の等式が成り立つことを示せ。

$$r \sin(\alpha + \beta) = p \sin \alpha + q \cos \alpha$$

- (2) 関数  $y = f(\theta)$  の最小値  $m$ , 最大値  $M$  を  $a, b$  を用いてそれぞれ表せ。
- (3) すべての  $\theta$  に対して  $f(\theta) \geq 0$  となる条件を  $a, b$  を用いて表せ。
- (4) すべての  $\theta$  に対して  $f(\theta) \leq 0$  となる条件を  $a, b$  を用いて表せ。
- (5) 関数  $y = f(\theta)$  が  $\theta$  の値によって正の値も負の値もとりうる条件を  $a, b$  を用いて表せ。また、この条件をみたす点  $(a, b)$  全体の集合を  $ab$  平面上に図示せよ。

(配点比率 20 %)





4  $a$  を正の定数とする。極方程式

$$r = e^{a\theta} \quad (0 \leq \theta \leq \pi)$$

で表される  $xy$  平面上の曲線を  $C$  とする。曲線  $C$  上の点  $P$  の座標を  $(x, y)$  とおく。以下の問に答えよ。

- (1)  $x, y$  を  $\theta$  を用いてそれぞれ表せ。
- (2) 曲線  $C$  の長さを求めよ。
- (3) 点  $P$  における曲線  $C$  の接線の方程式を  $\theta$  を用いて表せ。ただし、 $0 < \theta < \pi$  とする。
- (4) 曲線  $C$  上の点  $P$  と原点を通る直線を  $l$ 、点  $P$  における曲線  $C$  の接線を  $m$  とする。 $l$  と  $m$  のなす角は  $P$  によらず一定であることを示せ。
- (5)  $l$  と  $m$  のなす角が  $\frac{\pi}{12}$  となるような  $a$  の値を求めよ。

(配点比率 20 %)



**5**

以下の問に答えよ。

(1) 次の定積分を求めよ。

$$\int_0^1 \frac{\log(x+1)}{x+1} dx$$

(2) 次の定積分を求めよ。

$$\int_0^1 \frac{\log(x+1)}{(x+1)^2} dx$$

(3) 正の実数  $x, h$  に対して、次の不等式が成り立つことを示せ。

$$\frac{1}{x} - \frac{h}{x^2} < \frac{\log(x+h) - \log x}{h} < \frac{1}{x}$$

(4) 次の極限值を求めよ。

$$\lim_{n \rightarrow \infty} \sum_{k=1}^n \left( \log \frac{k+n+1}{k+n} \right) \log \frac{k+n}{n}$$

(配点比率 20 %)







